

Q.1 麻疹とは どのような病気ですか。

- 麻疹は、麻疹ウイルスによって引き起こされる病気で、感染の約10日後に、38度程度の発熱やかぜ症状がはじまり、2～3日発熱が続いたあと、39度以上の高熱とともに発疹が出現します。時には脳炎を発症するなど重症になることもあります。
- また、麻疹の感染により、全身の免疫力が低下するため、他の細菌などに感染しやすくなります。このため、肺炎や中耳炎などを合併することもあります。
- 麻疹の感染力は極めて強く、免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ必ず発症します。
- 1歳をピークとし、乳幼児がかかりやすい病気ですが、成人もかかることがあります。

Q.2 麻疹にかかったら どうすればよいのですか。

- 特別な治療法はありません。症状を少し楽にする方法（対症療法）が行われます。

Q.3 麻疹を世の中からなくすことはできますか。

- 予防接種の徹底により、かつて天然痘が根絶され、現在ポリオが根絶されつつあるのと同様に、国際的には麻疹という病気をなくすための取り組みがWHO（世界保健機関）を中心として進められています。
- わが国でも、麻疹という病気をなくすための対策について、厚生労働省で検討を行っています。